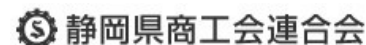


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 5 年 7 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 5 年 7 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 5 年 7 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【全体の業況は底堅い回復基調にあるものの、長期化する物価高や人手不足等の影響は大きく、小幅の改善に留まる】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-15.2（前月-15.5、前年同月-39.7）で、前月比 0.3pt 好転した。小売業やサービス業ではイベント再開に伴う人流増加が収益を押し上げたものの、一部製造業や建設業では物価高等の負担が大きく、収益改善は途上である。

【製造業】

業況は-18.6（前月-14.7、前年同月-31.4）と前月に比べ 3.9pt 悪化した。機械金属業を中心に底堅い需要はあるものの、食料品製造業にて原材料の不作や物価高等の影響が大きく、収益を圧迫している。

【建設業】

業況は-11.7（前月-8.8、前年同月-55.8）と前月に比べ 2.9pt 悪化した。長期化する人材不足や物価高に加え、猛暑下での健康管理と工期管理の両立にも苦慮する様子がみられる。

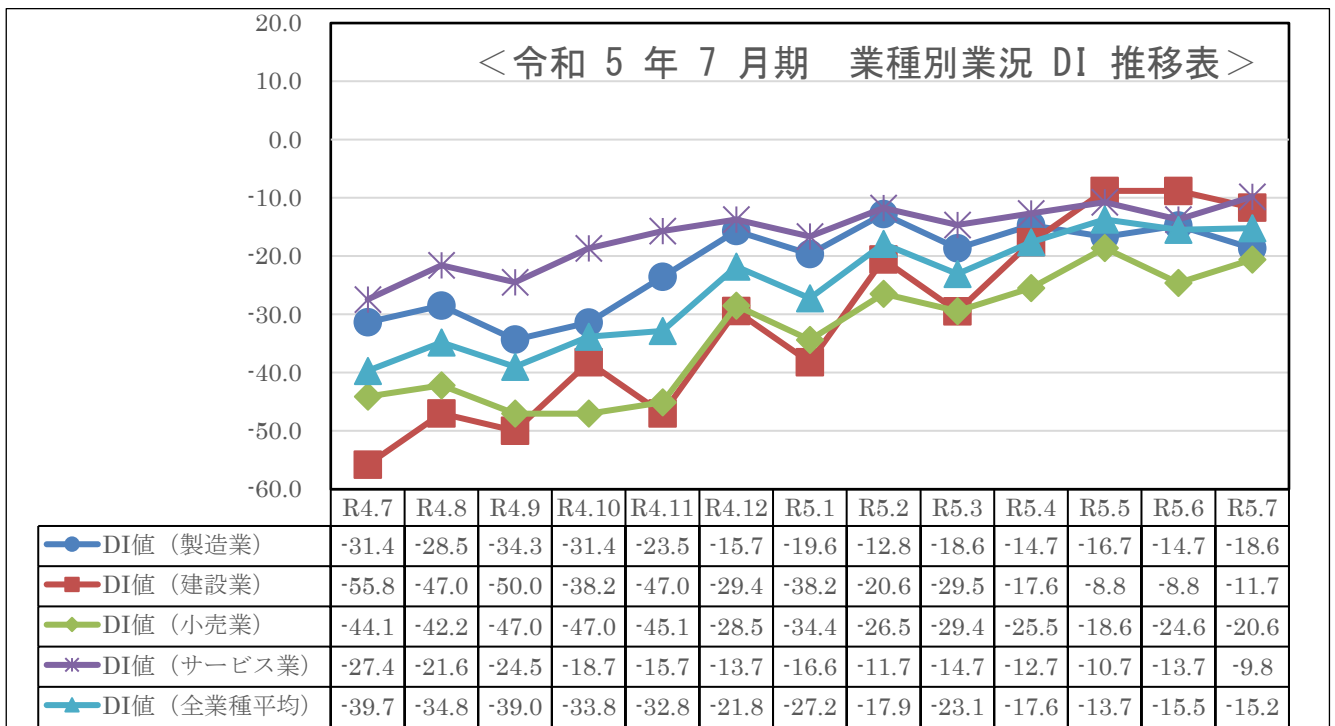
【小売業】

業況は-20.6（前月-24.6、前年同月-44.1）と前月比 4.0pt 好転した。夏休み期間での人流増加に伴う消費活性化等により業況は改善傾向にあるが、長期化する人手不足等に苦慮している。

【サービス業】

業況は-9.8（前月-13.7、前年同月-27.4）と前月に比べ 3.9pt 好転した。各種イベントの再開に伴う人流増加が収益を押し上げているが、光熱費等の諸経費負担に苦慮する事業者も多い。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：名波・増田〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・最低賃金引上げに対して、価格転嫁や生産性向上にて対応するよう検討している。（伊豆）
- ・猛暑による作物の不作や卵の高騰により仕入原価が上がり、経営を圧迫している。（富士駿東）
- ・仕入価格や販管費の高騰による影響で採算が悪化しており、値上げなどによる対応だけでは吸収しきれっていない。（中部）
- ・自動車部品関係では改善はみられるもののコロナ前の水準までは回復しておらず、今後の電気料金の上昇が不安要素である。（中東遠）
- ・繊維業界では展示会の増加等により国内外の動きが活発化しており、今後の業績に良い影響を期待している。（西遠）

【建設業】

- ・受注は底堅いものの、人手不足の影響が続いている。（伊豆）
- ・収益改善に向けて、受注強化の一環でBCP（災害時の事業継続力認定制度）策定に取り組む事業者もある。（富士駿東）
- ・物価高騰等により、一部事業者では収益性の悪化が目立つ。（中部）
- ・猛暑の中、熱中症対策にも配慮する必要があるとあり、工事が遅れ気味である。（中東遠）
- ・物価高騰による仕入価格の高止まりは企業努力では吸収しきれず、顧客への見積金額を上げざるを得ない。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

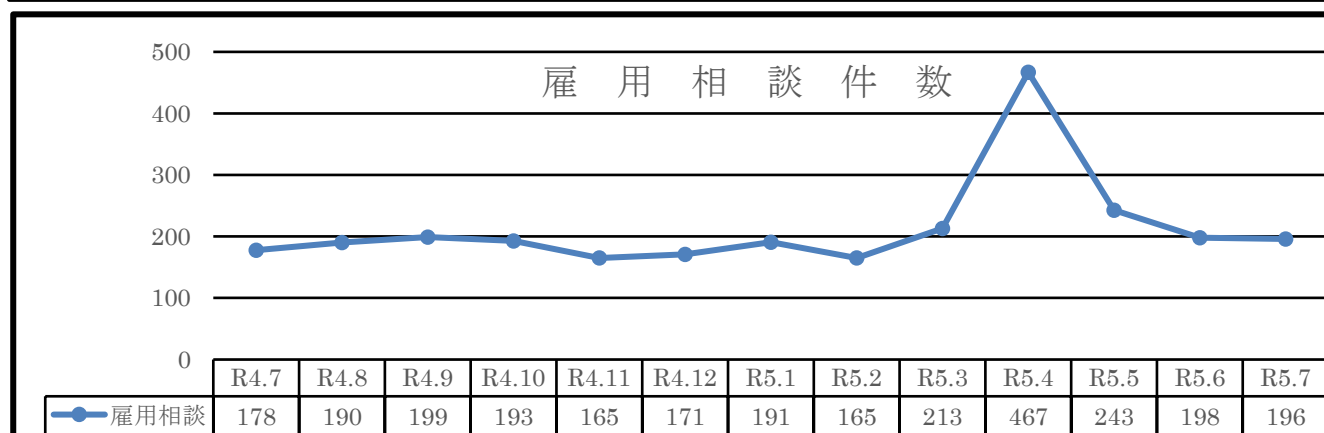
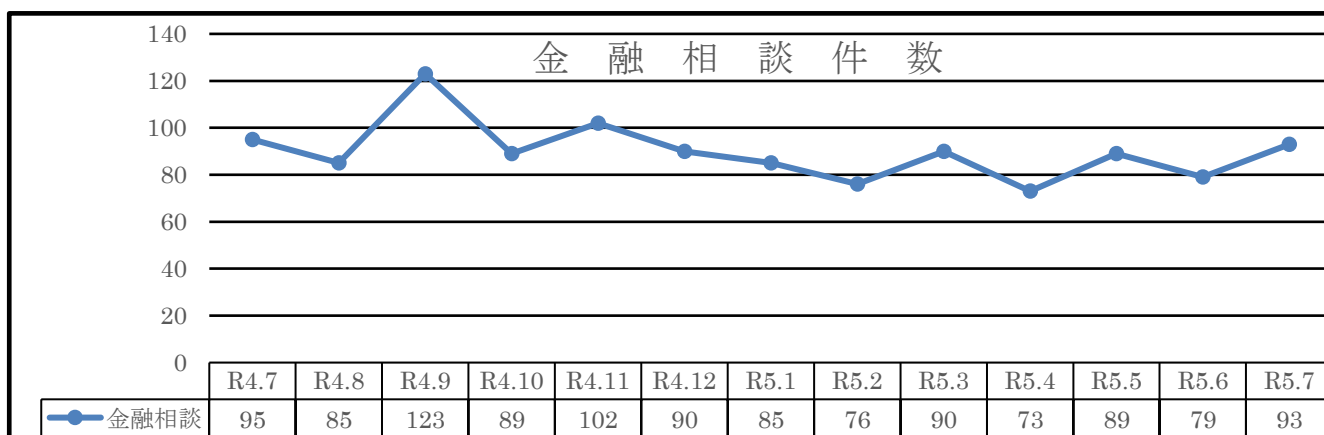
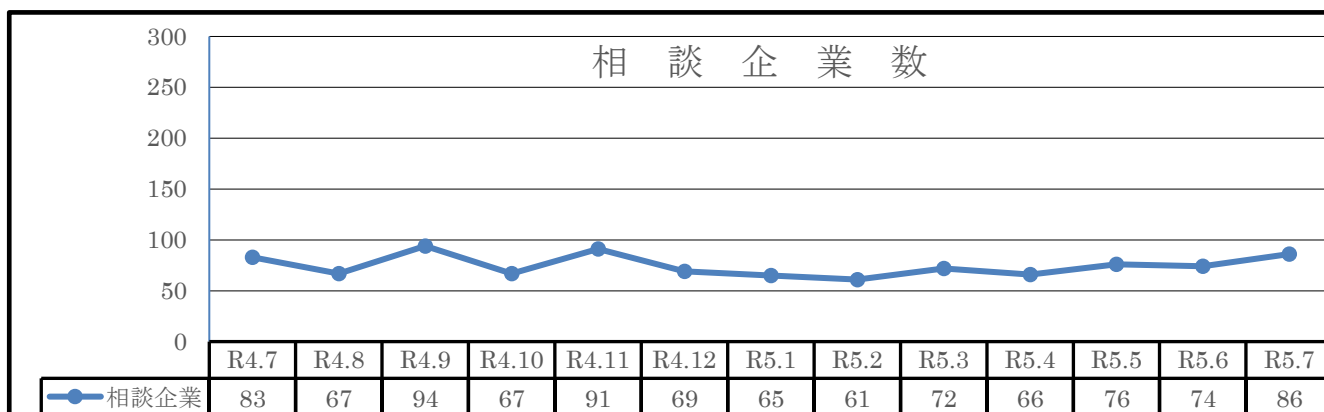
- ・夏休みも始まり観光客が増加傾向にあり、食料品を中心に昨年より好調であった。（伊豆）
- ・売上高は増加傾向にあるが、人件費も増加傾向にあり、募集しても集まらず人員確保に苦慮している。（富士駿東）
- ・行政の消費喚起策により一定の売上効果はみられるが、恒常化には至っていない。（中部）
- ・ドラッグストアチェーン出店が相次いでおり、小規模な個店はニッチな分野にターゲットを向けていく必要性が高まっている。（中東遠）
- ・猛暑の影響もあり、エアコンや冷蔵庫等家電の買い替え需要が増えている。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・景況感として悪くはないが、近場だけでなく、県外や国外への旅行者が増えている。（伊豆）
- ・民宿など安価な施設の予約はますますであるが、高価格帯の旅館等の予約は大きな回復には至っていない。（富士駿東）
- ・洗濯業及び理美容業は、光熱費の上昇が続き利益を圧迫している。（中部）
- ・イベントの復活や大河ドラマの影響もあり、関係する事業者が盛況である。（中東遠）
- ・諸経費上昇が続く中、高齢の事業者の中には廃業や店舗の貸し出しを検討する先も出始めている。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和5年7月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	86	74	12
【金融相談件数】	93	79	14
新規融資(借換えを除く)	65	49	16
既存債務の借換え	20	29	-9
借入れ条件変更	1	0	1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	7	1	6
【雇用相談件数】	196	198	-2



【金融相談】

金融相談件数は93件と前月(79件)に比べ14件増加した。物価高騰や諸経費確保に対応するための資金相談や、新型コロナ関連融資利用先へのフォローアップ等を数多く行った。

<経営指導員コメント>

- ・コロナ融資終了を見据えた借り替え需要が多く、創業融資も増加傾向である。(伊豆)
- ・コロナ初期に新型コロナ関連融資を利用した先について元金返済が始まり、一層のフォローを行う必要性を認識している。(富士駿東)
- ・運転資金を中心に、急ぎの借入相談が増加している。(中部)
- ・当面の運転資金を確保することで、資金繰り改善を図るなどの案件がある。(中東遠)
- ・物価高騰により当初の設備投資額が上振れし、運転資金から捻出したことでキャッシュフローに苦しむ事業所がある。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、196件と前月(198件)に比べ2件減少した。引き続き人材不足に係る相談が多い中、生産性向上や従業員教育に係る助成金活用への取り組みを支援した。

<経営指導員コメント>

- ・生産性向上の取り組みに関して、賃上げも絡めた助成金の活用を提案している。(伊豆)
- ・従業員のスキルアップに活用できる制度として、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が実施する各種制度を紹介した。(富士駿東)
- ・雇用調整助成金の申請を希望する事業所が2件あった。特例適用時に申請をしていた事業者であり、特例終了後の申請の流れについて説明を行った。(中部)
- ・新卒者獲得に向けた求人活動の方法についての相談に対応した。(中東遠)
- ・人手不足に加え事業所内の若返りを図りたいのだが、応募してくる方は50代、60代の方が多く、若い方の応募が全くない。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・7/29(土)に「富士山金太郎夏まつり」が開催された。祭りの規模はコロナ前の水準に戻り、多くの来場者があった。(小山町)
- ・8/1(火)より「かなみプレミアム商品券2023」の販売を開始した。(函南町)
- ・夏のイベントについては、コロナ禍前の内容とほぼ同等の内容で予定通り開催した。秋のイベントについてもコロナ禍前と同等の規模で開催を計画している。(沼津市)
- ・8/5(土)~6(日)に、島田市のKADODE OOI GAWAにて「清水・由比・蒲原 商工会いもんマルシェ」を開催した。(静岡市清水)
- ・7/30(日)より「かわね支え愛商品券」を発売し、8/10(木)に完売した。(川根本町)
- ・8/11(金)に商工会夏まつり「夜市」を開催し、盛況であった。(菊川市)
- ・7/16(日)に「森の軽トラ市」を開催した。(森町)
- ・7/29(土)に「ふくろい遠州の花火2023」が4年ぶりに開催され、2万5千発の花火が夜空を盛大に彩った。商工会は特産品等の販売で出店を行った。(浅羽町)
- ・8/5(土)に「はるのふれあい七夕まつり」を4年ぶりに開催した。商店街が会場となり、多くの住民が来場してくれた。(天竜)
- ・7/1(土)に開催された「弁天島花火大会」は多くの方が来場された。家族連れが少なく、若者同士などのグループが目立った。(浜名)